

## 学年通信「打たれよ熱き鉄人たち」第2号

平成30年(2018年)4月26日(木)発行

### 1 八日市高校学園祭を「棠楓祭(とうふうさい)」と呼ぶ理由



1年生にとって最初の大きな行事である新入生歓迎会、通称「新歓」が4月20日に行われました。クラスやクラブの友だちに加え、同じ団の先輩たちとの絆もできた有意義な時間を過ごせたと思います。1年後は成長した君たちが後輩を迎え、2年後はさらに進化した君たちが八日市高校を仕切ることになるのです。肝に銘じ、7月の本番を迎えてください。

本番と言ったのは、この新歓、実は7月の学園祭りハーサル、ミニ体育祭の意味もあるのです。文化の部2日に続き体育の部2日で行われるこの学園祭を「棠楓祭(とうふうさい)」と呼んでいます。そう呼ばれるに至った経緯を『創立90周年記念誌』の記述をもとに振り返ってみましょう。

長きにわたり生徒会最大の行事として開催されてきた本校の学園祭ですが、いつしか前年の技法や形式の惰性的な繰り返しに終始し、型にはまり独創性が薄くなって来たという反省が出始めました。そこでこの事態を改善しようと立ち上がったのが平成3年度の生徒会執行部の先輩たち。新しい気持ちで学園祭を作り直そうと、新名称を全校生から公募したのです。

選考の結果、今の「棠楓祭」に決定。「棠」は八日市

高校前身である八日市中学校時代からの象徴的な存在であり聖地とも言われる甘棠園(写真右下)に因んでいます。そこには中国古代の書『詩経』に収められている『甘棠』と題する詩が刻まれた石碑(写真左下)が建っています。また「楓」は君たちにもおなじみの学校正門から校舎へ続く楓(かえで)並木(上写真)に因んでおり、若葉の頃は緑のドームで生徒を迎え、紅葉の頃は黄色い絨毯で生徒を見送る。まさに現在の八日市高校の象徴でもあります。歴史の象徴『棠』と新時代の象徴『楓』。過去と現在を巧みにマッチングさせた絶妙なネーミングです。



生徒がつくり生徒が動かす棠楓祭。先輩から後輩へ脈々と引き継がれる伝統、自主自立の精神を継承していくことに誇りを感じてください。(写真：井上撮影)



さて、肝心の新歓の方は、大縄飛び、むかで走(写真下)、棒引き(写真左)の3つの団体種目で競い合いましたが、成績は以下の結果になりました。すでになじんでいる人もあれば、戸惑いだけで一日を終えた人もいます(特に本校独自の振り付けによるフォークダンス、ヨウカイチミキサー！)



いずれにせよこの団長のもこの団の顔ぶれで本番を戦うこととなります。7月も楽しんでください。

【5月行事予定】(春季総体・高文祭までの道のり)		
日	曜	行事予定
1	火	木曜日の時間割 40分×8限 ⑦⑧憲法記念行事
2	水	
3	木	《憲法記念日》
4	金	《みどりの日》
5	土	《こどもの日》
6	日	
7	月	
8	火	⑦総合(学びみらいPASS説明会) 考査1週間前
9	水	
10	木	⑦LHR⇒授業(火曜日6限の時間割)
11	金	
12	土	AM:PTA役員会 PM:PTA総会(八日市文芸会館)
13	日	
14	月	教育実習開始(~6/1)
15	火	中間考査
16	水	
17	木	
18	金	③生徒大会 ④文理選択についての講演
19	土	
20	日	
21	月	45分×6限・特設⑦LHR学園祭要項審議 読書週間
22	火	⑥⑦総合(職業別ガイダンス) 文企・体企委員会
23	水	
24	木	1年校医検診 ⑦LHR学園祭要項採決 各責任者決定
25	金	1年貧血予防講座 学園祭各責任者会議
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	総合なし
30	水	金曜日の時間割
31	木	春季高校総体・高文祭
1	金	春季高校総体・高文祭
2	土	
3	日	

### 2018新歓 成績

2018. 4. 20

団色	三年組	二年組	一年組	大縄跳び	ムカデ走	棒引き	総合順位
紫	1	5	4	8位	3位	1位	3位
橙	2	6	2	1位	5位	5位	2位
緑	3	7	5	1位	1位	5位	1位
赤	4	8	8	4位	8位	4位	8位
黄	5	2	3	7位	6位	2位	6位
桃	6	1	1	3位	7位	5位	6位
黒	7	4	7	6位	4位	3位	5位
青	8	3	6	5位	2位	5位	4位

←となりのトトロの背景となった風薫る5月。中間考査、高体連、高文祭と新たなステージが待つ。5月も打たれよ熱き鉄人たち！